

リスクコミュニケーションアンケート集計結果（平成17年8月25日開催：東京都）

参加人数 110 名
 アンケート回答者数 57 名 回答率 51.8%

Q1 ご自身について、ご回答ください。		
1 消費者		5 (8.8%)
2 食品等事業者		34 (59.7%)
1 農林水産業		5
2 製造・加工業		12
3 卸売業		11
4 小売業		3
5 業界団体		6
6 その他		0
3 マスコミ関係		1 (1.8%)
4 地方公務員又は国家公務員		11 (19.3%)
5 試験検査施設		0 (0.0%)
6 その他		7 (12.3%)

Q2 本日の意見交換会の開催について、何でお知りになりましたか。		
1 ホームページ		40 (70.2%)
1 厚生労働省		19
2 農林水産省		16
3 他ホームページ		1
2 新聞記事		1 (1.8%)
3 雑誌記事		1 (1.8%)
4 その他		13 (22.8%)
メールマガジン		
地元生産者の立場もあり行政より情報あり		
日本水産物貿易協会からのFAX		
大日本水産会の案内		
団体(消費者)からのお知らせ		
所属団体からの通知		
各自治体へのFAX		
所内の回覧文書で		
情報提供		

Q3 本日の「食品に関するリスクコミュニケーション」に参加された目的は次のどれですか。（当てはまるものを全て）		
1 妊婦への魚介類の摂食と水銀に関する注意事項の内容を知るため		42 (73.7%)
2 妊婦への魚介類の摂食と水銀に関する注意事項に関する意見を行政に表明するため		7 (12.3%)
3 リスクコミュニケーションの取組について知るため		17 (29.8%)
4 その他		2 (3.5%)
他団体・関係者の意見・考え方を伺うため。(食品等事業者(業界団体))		

Q4 演者からの説明についてお伺いします。その説明内容について、十分に理解することができましたか。		
1 できた		15 (26.3%)
2 おおむねできた		37 (64.9%)
3 あまりできなかった		4 (7.0%)
4 できなかった		0 (0.0%)
SQ1 (Q4で「3 あまりできなかった」、「4 できなかった」と回答した方)		
十分に理解することができなかった理由は次のどれですか。（当てはまるものを全て）		
1 用語など内容が理解しにくい		1
2 説明資料が見にくい		0
3 説明が聞き取りにくい		1
4 自分が理解していることとは異なる説明である		1
5 その他		1
どこがリスクなのか理解できない。魚食効果はよく理解できた。(その他)		
近藤さんの話は分かり易かった。(マスコミ関係)		

Q5

本日のリスクコミュニケーションについてお尋ねします。意見交換は分かりやすく、議論の内容等について理解できましたか。

1 できた	10 (17.5%)
2 おおむねできた	35 (61.4%)
3 あまりできなかった	11 (19.3%)
4 できなかった	0 (0.0%)

SQ1 (Q5で「3 あまりできなかった」、「4 できなかった」と回答した方)

理解できるようにするためにはどうすればよいと感じますか。(当てはまるものを全て)

1 専門用語は解説を加えるなど、できるだけわかりやすく説明する	2
2 説明がだらだらと長いので、要点を簡潔に述べる	8
3 内容毎に区切って意見交換を行い、議論が拡散しないようにする	1
4 最初に全体的な意見交換の流れがわかるよう説明する	2
5 その他	7

質問している人の用語がわかりにくいことがあった。(行政関係者)
 司会はもう少し発言者にコメントを付けて良いのではないか。村上先生に注文をつけたように。(消費者)
 細かい点に固執し、建設的な意見表明が少なかった。(食品等事業者(業界団体))
 議論ではなく一方的な意見発表で平行線である。(食品等事業者(小売業))
 質問内容の理解ができない。(食品等事業者(農林水産業))
 個人の意見する時間が長いと思う。(食品等事業者(卸売業))
 質問者が要点をまとめていないことが多かった。(行政関係者)

Q6 本日のリスクコミュニケーションの内容についてお尋ねします。満足できましたか。

1 できた	6 (10.5%)
2 おおむねできた	40 (70.2%)
3 あまりできなかった	9 (15.8%)
4 できなかった	0 (0.0%)

SQ1 (Q6で「3 あまりできなかった」、「4 できなかった」と回答した方)

理解できるようにするためにはどうすればよいと感じますか。(当てはまるものを全て)

1 最初の説明が難しく、理解が深まらなかった	1
2 意見交換の時間が短い	0
3 説明等が一方的で意見交換になっていない	2
4 論点がぼやけるなど、意見交換の進め方に問題がある。	2
5 意見交換して欲しい意見が取り上げられなかった	0
6 その他	4

リスクコミュニケーションはもっと意見を聞く姿勢を持つべきではないか。(消費者)
 発表者の発言が長く、内容がわかりにくい。(行政関係者)
 説明が長い。具体性に欠ける。(食品等事業者(業界団体))

Q7

以下のそれぞれの設問について、【意見交換会に参加する前】、【意見交換に参加して】当てはまるものを1つ選んでください。

①今回(8月12日)の「妊婦への魚介類の摂食と水銀に関する注意事項」の見直しの内容について

【意見交換会に参加する前】

1 知っていた	49 (86.0%)
2 知らなかった	7 (12.3%)

【意見交換会に参加して】

1 理解が深まった	37 (64.9%)
2 変化なかった	17 (29.8%)
3 わからなくなった	0 (0.0%)

②厚生労働省の今回の取組(見直しの内容、意見交換会)について

【意見交換会に参加する前】

1 どちらかといえば、よい評価	37 (64.9%)
2 どちらともいえない	15 (26.3%)
3 どちらかといえば、悪い評価	2 (3.5%)

【意見交換会に参加して】

1 信頼できると思った	29 (50.9%)
2 よくわからない	20 (35.1%)
3 信頼できないと思った	0 (0.0%)

SQ1 Q7の②で厚生労働省の取組について「3 信頼できないと思った」と回答された方にお尋ねします。何が問題だと思われますか。

西郷さんの説明がわかりにくい。(言語が不明瞭。もっとゆっくりはっきり話して欲しい。)(マスコミ関係)

Q8 本日のリスクコミュニケーションの進め方についてお尋ねします。

今回のリスクコミュニケーションでは、第一部をテーマに関する説明、第二部にパネルディスカッションと意見交換としています。リスクコミュニケーションの構成、テーマの選定、募集方法などリスクコミュニケーションのあり方全体について、良かったと思う点、改善すべきと思う点につき記載下さい。

1 良かったと思う点

資料が詳しく分かり易かった。(消費者)
行政の報告や案に対して、立場の異なる方々が前もって意見を整理して述べることは有用だと思う。(食品等事業者(小売業))
コーディネーターが質問者の質問をまとめていたのが良かった。(行政関係者)
はっきりと話すコーディネーターと中垣氏の説明は理解しやすかった。(食品等事業者(業界団体))
一連を丁寧に説明していただいたこと。(食品等事業者(卸売業))
パネラー、コーディネーター共に良好。消費者に対しての食品教育、個々の管理注意の自己認識をすべきでは？(食品等事業者(農林水産業・製造・加工業))
個々の数値について根拠がほとんど提示されないものがあつた。(検討対象魚介類の総魚介類からの一日摂取量に対する割合が50%の根拠とか)基本的な数値の根拠は一通り示してほしい。(食品等事業者(製造・加工業))
意見交換に時間を多くとつた。(食品等事業者(製造・加工業))
理解しやすい構成であつた。(食品等事業者(製造・加工業))
消費者団体の圧力がよく理解できた。(その他)
リスクコミュニケーションの目的の説明。(食品等事業者(卸売業))
専門的な用語の引用、学術的難解な表現が抑えられ、比較的分かり易い説明がされていた。(食品等事業者(業界団体))
回答は明確だと思う。(行政関係者)
第2部のパネリストの意見をしばつたこと。(行政関係者)
行政、各業界団体、消費者が直接意見を交換できるから。(消費者)
前談でリスクコミュニケーションそのものの説明があつた点。(食品等事業者(農林水産業))
いろいろな意見が聞けた。(食品等事業者(卸売業))
堀口さんの進め方が適切。(マスコミ関係)
①最初にリスクコミュニケーションについての説明があつた点。②コーディネーターの堀口先生がフロアからの質問をまとめていただいて解りやすかつた。(食品等事業者(製造・加工業))
多くの立場から意見が出されたことは非常に良い機会であつた。(行政関係者)
参加する前よりも気づく点が多く、全てを理解することはできなかったが参加して良かった。(行政関係者)
「等」を省くとしたこと。(行政関係者)
目的・目標が明確になっていて良い。(その他)
各地域にて各省庁(農林水産省、厚生労働省、食品安全委員会)が見直し・改善についてコミュニケーションをはかる。(食品等事業者(製造・加工業・卸売業))

2 改善すべきと思う点

一般消費者の参加が少ない。結果を分かり易く広報しては、もしくは積極的な呼びかけをしては。(食品等事業者(小売業))
発見の要点をもっと明確にすべき。コーディネーターがまとめておられたので分かつたが。(食品等事業者(小売業))
あいまいな表現を使う人。(食品等事業者(業界団体))
パネリストの持ち時間の割り振りが悪かつた点。時間もあつたので。限られた時間内に数人が意見を述べるので。(その他)
国、県、業界に依存しすぎる。「自己管理」(食品等事業者(農林水産業・製造・加工業))
少なくともパネラーは要領よく意見を言ってほしい。村上氏の発言は意見ではなく「演説」だと思う。(食品等事業者(農林水産業))
パネラーの発言回数、時間にばらつきがあり、パネラー間の議論が不十分だつたのは残念。(食品等事業者(製造・加工業))
パネリストの選択。(食品等事業者(製造・加工業))
消費者団体もパネラーに加えるべき。(食品等事業者(製造・加工業))
食べないことが本当にデメリットにつながらないのかが重要なところだつたのではないか。(その他)
パネルディスカッションで何ら具体性に欠ける意見を言う(マッチポンプ的)論者を牽制できなかったこと。(食品等事業者(業界団体))
質問が分かりづらい。(行政関係者)
フェロー諸島の結果などは概略を示すべきではないか。(行政関係者)
もう少しメリハリが欲しい。(消費者)
主催者側、またパネラー全員が同じ意見(=発表するが同じ要点)だつた。もっと自由な発見があるのかと期待したが。(食品等事業者(卸売業))
参加者に資料を理解せずに発言している者がいる点。(食品等事業者(農林水産業))
ホームページに記載されていることを再度説明して説明の時間が長い。(食品等事業者(卸売業))
質問が長すぎる。(食品等事業者(業界団体))
行政側はリスクコミュニケーションでの意見を取り入れようとする考えは初めから無く、決めたとおりに実施しようとしていることが明白であり、もっと事前にも行う必要がある。(食品等事業者(小売業))
発言は時間制限を設けるべき。パネラーも適切な時間内で発言すべき。中垣さんの説明の仕方が不遜。(マスコミ関係)
パネラーの選び方。水産代表が高鳥氏とは理解しがたい。団体から選出するならば常勤役員が出席すべき。(食品等事業者(業界団体))
急な募集が多いので、もう少し早めに。パネルディスカッションは一段高いところに設置してください。顔が見えないと聞き取りにくい。相変わらず追求型の意見が多く、はじめの注意事項はどうなるのでしょうか、難しいですね。(消費者)
質問者が事前に質問を簡潔にまとめておくべき。質問に多くの時間がとられた。やはり質問時間を制限すべきと思う。(食品等事業者(農林水産業))
パネラーの人選。(食生活ジャーナリストの人)(食品等事業者(製造・加工業))
パネリストには要点をまとめる方を入れて欲しい。(村上氏)(行政関係者)
質問に対する回答が簡潔ではないので、結局何が回答なんだかわからなかつた。(行政関係者)
意見がだらだらしすぎ。(その他)
パネリストはもう少し話のできる人を。今回の人選ではコーディネーターがかわいそうである。(食品等事業者(卸売業・業界団体))
説明は不要だと思う。(行政関係者)
食品安全委員会の説明と厚生労働省、農林水産省の3省同時開催も検討する必要がある。(食品等事業者(製造・加工業・卸売業))
パネラー1人に長く話をさせない。もう少し要点を絞つた話をしていくように進めるべきです。司会の進行に問題があります。(その他)

**Q9 妊婦への魚介類の摂食と水銀に関する注意事項の見直しに関して、
その他何かお気づきの点があればご記載下さい**

報道によって風評の被害が心配で、確かに伝えてほしい。害になることのみを見出しで出している。キンメダイの時は価格を持ち直すのに3ヶ月かかった。今回は厚生労働省の配慮もあって、その被害は最小限度に食い止められた。(その他)

妊婦は通常の体調ではないため食べ物何でも食べるといったものではない。とくに妊娠4ヶ月以降に魚類を摂取する妊婦は少ないのではないかと。にもかかわらず、安全には安全をということなのか。(食品等事業者(卸売業))

数値等、なぜこの数値になったのか、簡単に説明を加えてほしい。(行政関係者)

個体による差については言及しなくて良いか？また、例えばマグロでも飼料中の重金属をコントロールしているものもある。(養殖マグロ)これについても言及願いたい。(食品等事業者(製造・加工業))

消費者団体によるマスコミへのあおりには注意したい。(その他)

魚介類の効能の紹介や、風評被害への配慮等、評価したい。(食品等事業者(業界団体))

意見にもあったが1つのリスクを追及しすぎでは小さな問題が大きな問題にすり替わってしまう。またこれは少しにして食べたときかわるものは？(行政関係者)

参考資料p12の魚介類の表について小見出しで(魚介類)、(カジキ)、(クジラ)・・・とあるが最初は(その他の魚介類)とすべきではないか。(その他のマグロ)との整合性から(行政関係者)

今回の(案)で問題ないと思う。(食品等事業者(農林水産業))

キンメダイの時は違う印象を受けた。(食品等事業者(卸売業))

リスクを除く食生活、人をよくなる食についてしっかり伝承して欲しい。未来の子供にも伝えていけるように情報を出してください。(消費者)

天然の海の恵みである魚の汚染によるリスクがはっきりしたことから、私たちの消費生活の在り方も見直さなければならないかなと思っています。第25回全国豊かな海づくり大会は、海の再生と魚の食文化の創造を掲げて取り組んでいます。どう生活していくのか示して欲しいと思います。また、現在は魚が切り身で泳いでいると言われるくらい魚の料理(調理)をしない状況です。そのこともしっかりとらえて食生活の在り方の情報発信をして食べられるようにして欲しいと思います。(消費者)

魚の安全性、風評被害を全面に出し過ぎる。科学的知見を基に客観的事実を話して欲しい。(その他)

やはり日本独自の評価が必要だと思う。質問者の話が長くてわかりづらい。質問する人はもう少し上手にしてほしい。(食品等事業者(卸売業・業界団体))

魚食と水銀の摂取量と健康に対する影響を説明して欲しかった。(行政関係者)

子供や一般人にもリスク管理上食べ過ぎによる注意喚起が必要である。(その他)

一般人についての水銀摂取に関する注意事項も今後公表していただきたい。とくに毎日マグロ類・魚類を食べる人たちについて。(その他)

Q10 今後の厚生労働省のリスクコミュニケーションとして行って欲しい課題は何ですか？(当てはまるものを3つ以内)

1 食品中に混入する汚染物質(メチル水銀、ダイオキシン等)の問題	20	(35.1%)
2 食中毒に関する問題	6	(10.5%)
3 検疫所や保健所の監視指導に関する問題	6	(10.5%)
4 健康食品に関する問題(表示を含む)	11	(19.3%)
5 遺伝子組換え食品に関する問題(表示を含む)	16	(28.1%)
6 食品添加物に関する問題(表示を含む)	10	(17.5%)
7 残留農薬、残留動物用医薬品に関する問題(表示を含む)	18	(31.6%)
8 輸入食品に関する問題(表示を含む)	18	(31.6%)
9 上記以外の食品の表示に関する問題	0	(0.0%)
10 その他	5	

医学の進歩の取組。例えば0-157等々への早急処置。国は人の体質改善につとめる。(食品等事業者(農林水産業・製造・加工業))

コンビニがメーカーに要求する加工のあり方にメスを入れるべきである。(40℃に48時間食品をさらしても変化しない加工食品を要求される。)(食品等事業者(農林水産業・製造・加工業))

人体に影響をもたらす。その結果について明確に証明されるには早くも50年から100年後である。(食品等事業者(農林水産業・製造・加工業))

BSEに関する問題(消費者・その他)

ローリスクな食事等(行政関係者)

食べることに繋がったリスクコミュニケーションにしてほしい。(消費者)